

学校の先生と社会福祉関係者の方とのコラボレーション！ 今年も熱い1日となりました。

第8講座 高齢者と人権

共催：社会福祉法人 高知県社会福祉協議会

学校の先生と社会福祉関係者とのコラボレーション！今年の人権教育セミナー「高齢者と人権」の講座では、グループの話し合いに、アドバイザーとして社会福祉関係者に入っていたいただき、密度の濃い研修を深めることができました。また、午前中は、今年完成した「人権教育資料集5(高齢者と人権)いっしょに やってみんなかよ」の活用方法について紹介しました。この資料集について、社会福祉関係の方から、「なかなか工夫してつくられていますね。学校へも広げてあげてください。わたしも機会があれば紹介します。」という、あたたかいコメントをいただきました。

1 「人権教育資料集5(高齢者と人権) いっしょに やってみんなかよ」の活用方法 [高知県立高知追手前高等学校吾北分校 教諭 畠中宏一さん]

講師は、人権教育資料集作成委員の高知県立高知追手前高等学校吾北分校の畠中さん。あたたかく、ぬくもりのある声かけ。畠中さんの「一生懸命さが伝わる」ワークショップでした。ワークショップの内容は以下のとおりです。

●人権教育資料集5(高齢者と人権)の活用に向けて

- ① グループで自己紹介…所属と名前、今日の研修に期待していること。
 - ② ブレインストーミング …高齢者について、知っていることやイメージをできるだけたくさん付箋に書く。
 - ③ KJ法…模造紙を使い、みんなで話し合いながら、カテゴリーを決めて分類する。
 - ④ 「高齢者の人が安心して暮らせるまち」…絵地図を見て、どんなことに気付いたか。吹き出しにグループで話し合って台詞を入れる。みんなで共有する。
- ★成果物を次のページに紹介しています。



高知追手前高等学校吾北分校
畠中さん



2 ワークショップ「高齢者と人権」を教材とした授業で生かせるプログラムづくり [高知県ボランティア・NPO センター チーフ 半田雅典さん]



[各班に入っていたいただいた6名のアドバイザー]

- 日高村社会福祉協議会 浜永鈴美さん
- 津野町社会福祉協議会 田上昌代さん
- 生き生きサポートセンターうえるば高知 下元佳子さん
- デイサービスまる 植田佳代さん
- 福祉住環境ネットワークこうち 笹岡和泉さん
- 宅老所「たんぽぽ大津」 福富直子さん

午後は、高知県ボランティア・NPO センターの半田さんによる「高齢者と人権」を教材とした授業づくりのワークショップをしました。今年は、各グループにアドバイザーとして、福祉関係者に入っていたいただいたこともあり、充実したプログラムが報告されました。

●プログラムづくり

- ①「子どもたちに何を伝えたいか」…ブレインストーミング、KJ法
- ②全体で共有 「高齢者の人権」に関するプログラムづくりの留意点
- ③モデル校の選定…参加者の所属する学校から選ぶ。
- ④設定…プログラムをより具体化するために(対象児童生徒、時間数)

高知県ボランティア・NPO
センター 半田さん



⑤プログラムづくり

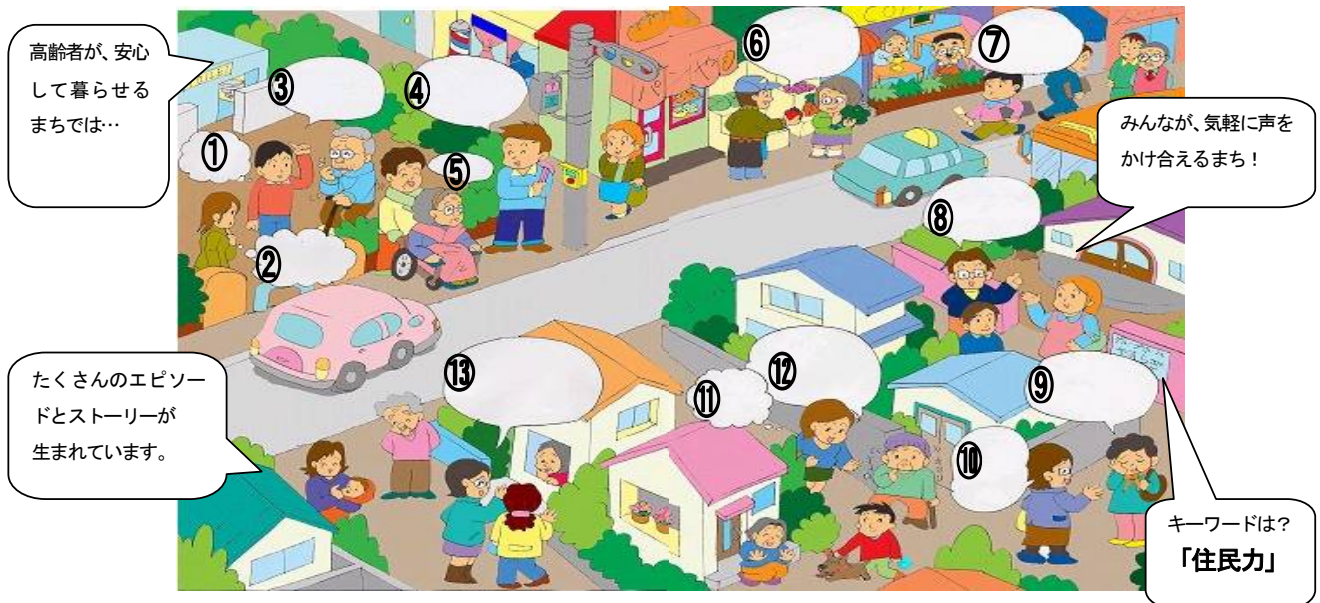
【留意点】

いつ、どこで、どのような学習をどういう人や組織の協力を得て

⑥発表

小学校2グループ 中学校3グループ
高等学校1グループ

ワークショップ 「高齢者が安心して暮らせるまち」



①

- トイレに行きたいのかな？
- 教えてあげてよかったな。
- 連れて行った方がえいろうか？
- 大丈夫かな。
- トイレに行きたくて困っているのかな？

②

- 何を言ってるの？
- トイレじゃないのかな？
- ひとりで行けるがやろうか？
- 声をかけていいのかしら。
- 連れて行ってあげようかしら。
- 〇〇さんちはどこかしら。
- ひとりで大丈夫かしら。

③

- トイレはあそこにありますよ。
- トイレはそこですよ。
- トイレはあちらです。何かお手伝いしましょうか。

④

- かまわないよ。さあ、今日はどこへ行くか。
- おはよう。どこへ行きゆうが？
- 押しボタンをおしちゃうか？わたれますか？
- お散歩ですか？いいですね。自動車に気を付けて。
- こんにちは。今日はお散歩ですか？えい天気散歩には気持ちがいねえ。

⑤

- 今日は、どこへ行きゆうがぞね。
- はい、元気です。 ●ありがとうございます。
- そうよ。今日は、久しぶりに外の空気をすいゆうがよ。
- やっぱり外の空気はえいねえ。

⑥

- トマトがいつもより安いですよ。
- トマトおまけだよ。
- 〇〇さん。トマトも安いでえ。
- ありがとうございます。イチゴもおまけしときます。
- いつも買ってくれゆうき、おばちゃん、これもって行ってや。
- お土産にこのイチゴをおばちゃんにあげてや。
- これ、おまけ。 ●トマト、おまけ。

⑦

- 病院終わったよ。
- おばあちゃんが、コーヒーのみに来ちゆうき、迎えに来ちゃってや。
- 喫茶店におるけん、遅うなるきね。
- 今日も「うち」に来てるよ。(家にTEL…認知症の方かな)
- おばあちゃん、うちの店にきていますよ。

⑧

- 家のおばあちゃんが、このごろひとりでどこかによく行ってしまっ、困ってるんですよ。物忘れもひどいしねえ。
- 今日、息子にグループホームに連れてこられた…。私は本当は行きたくないけど…。
- 嫁とけんかしたの～。困ったあ～。

⑨

- 家のおばあちゃんが、このごろひとりでどこかによく行ってしまっ、困ってるんですよ。
- 今日、息子にグループホームに連れてこられた…。私は本当は行きたくないけど…。
- 最近、体調がよくないのよ。気分も減入ってくるわ。おじいちゃんが、入院してしまっ、不安だわ。
- それが、うちのおじいちゃんが家の前でこけてね…。太ももの骨折で入院したがやけど、おじいちゃんの世話をねえ。おじいちゃんが、看護せんがよ。

⑩

- 大丈夫よ！ひとりで悩んでないで、あそこの介護センターに相談に行ったらどう？
- 栄養剤飲みや。高いがが、効くでえ。
- 悩みがあれば聴きますよ。

⑪

- 何か、困っているのかしら？
- 家に帰れなくなっているのかな？
- この方、認知症かな？ホームの方かなあ？

⑫

- おばあちゃん、何かさがしているんですか？
- おばあちゃん、どうしたの？
- もしもし、おばあちゃん。どうしましたか？何か困ったことがありますか？

⑬

- おばあちゃん、お久しぶり。大阪から今日帰ってきたよ。元気やった？ ●元気になったかね？
- おばあちゃん、今日も元気？買い物に行くけど、何かいるものある？
- お元気ですか？お困りのことがあったら、言ってくださいね。